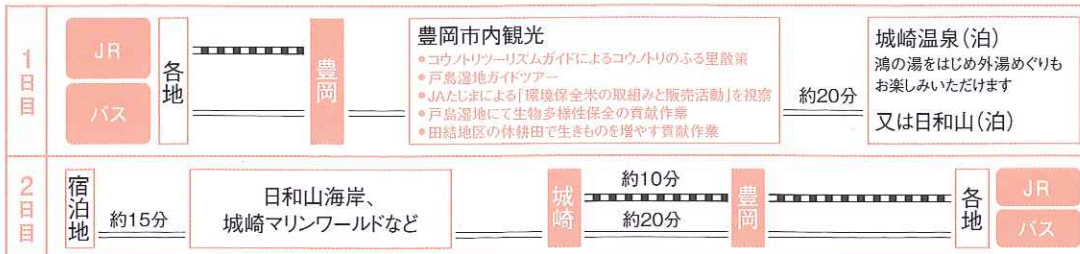


モデルコース

凡例 — バス 〰️ JR



お車で 神戸から中国自動車道、播但連絡道経由、または舞鶴若狭自動車道経由 約2時間30分  
 大阪から中国自動車道、播但連絡道または舞鶴若狭自動車道経由 約3時間  
 京都から京東縦貫自動車道、国道9号、312号経由 約2時間30分

JR 三ノ宮駅～豊岡駅 約2時間30分 大阪駅～豊岡駅 約2時間30分  
 姫路駅～豊岡駅 約1時間40分 京都駅～豊岡駅 約2時間20分



下記の宿泊施設にお泊まりいただき、プログラムにご参加いただいた方に

POINT 1 ご夕食には「コウノトリ育むお米」をご用意!

POINT 2 ご参加の皆様には、「コウノトリ育むお米」(500g)を記念にお持ち帰りいただきます。

「コウノトリ育むお米」イメージ

お宿のご紹介  
城崎エリアマップ

城崎 西村屋ホテル招月庭 (6318-001)

5万坪の大庭園を有し、大浴場には森のミストサウナ&ジャグジー、露天風呂もあります。但馬の海と山の恵みを生かした会席料理をお楽しみください。

城崎 川口屋城崎リバーサイドホテル (6318-036)

大正5年創業以来、おもてなしの心を大切にする城崎温泉の料理宿。名物外湯めぐりも近い場所。徒歩約3分。シャトルバスも運行。存分に但馬グルメ旅をご満喫ください。

城崎 大西屋水翔苑 (6318-043)

せせらぎの流れる中庭を囲む新和風数寄屋造りのお宿です。日暮れにはかがり火が灯り、ゆったりとした旅情をお楽しみいただけます。

城崎 きのさきの宿 緑風閣 (6318-044)

JR城崎温泉駅から徒歩約3分。静とした静けさと清潔感あふれる和の趣きが人気のお宿です。観光や買物にも便利な立地です。

日和山 ホテル金波楼 (6315-001)

四季折々に移り変わる日本海の景観を全館よりご覧いただけます。また城崎マリンワールドに隣接し、年中お楽しみいただけます。

ジェイティービーは、人とコウノトリの共生を目指した豊岡の取り組みに共感し、「コウノトリ野生復帰」を応援しています。

「コウノトリの卵」

城崎温泉観光協会がコウノトリの暮らせる場所として戸島地区の湿地再生を目的にプロデュースしました。地元豊岡・城崎の素材にこだわり、但馬焼の窯元「楽々浦業(ささうらがま)」で仕上げたコウノトリの卵を模した陶器製の募金箱です。特別に城崎温泉観光協会のご配慮により、「コウノトリも暮らせる環境をつくる」ことにご協力いただける団体・グループ様に「コウノトリの卵(募金箱)」を差し上げます。(数に限りがございます。詳しくは担当者にお尋ねください。)

ぜひ皆様もコウノトリも暮らせる場所が増えるよう募金活動にご協力ください。(※募金は、あくまでも皆様のご厚意によるものです。)

JTB 感動のそばに、いつも。 Aユニット

お問い合わせは/お申し込みは下記へ

請求コード(西日本Aユニット) 1613024



LOVEARTH  
LOVEARTH(ラバース)  
eco旅 ええ旅  
~できることからはじめよう~

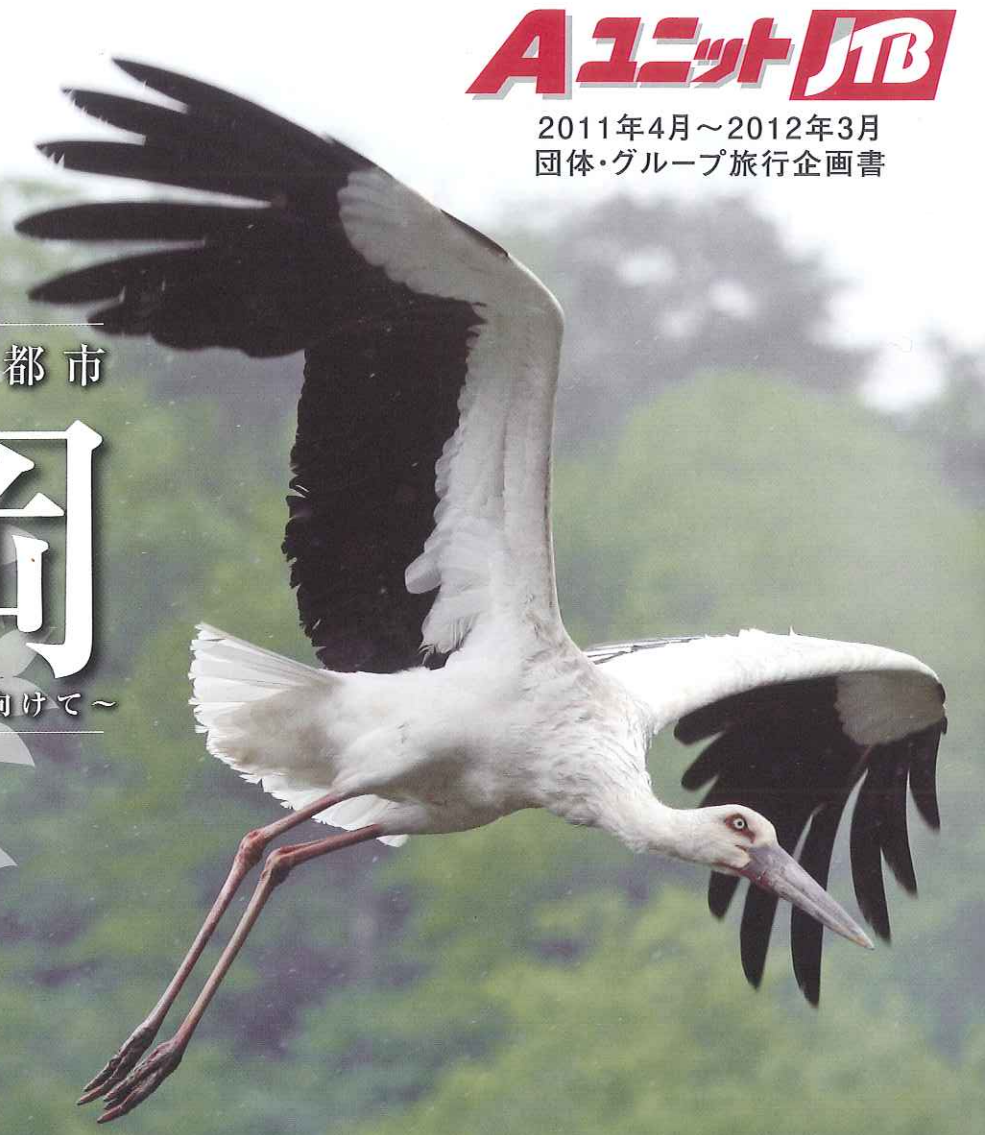
Aユニット JTB  
2011年4月~2012年3月  
団体・グループ旅行企画書

世界に羽ばたく環境都市

# 豊岡

~2012年ラムサール条約登録に向けて~

豊岡市は2010年9月  
ラムサール条約潜在候補地に  
選ばれました。



JTB x FOOD ACTION NIPPON  
食べよう。生きものと育む国産の恵み。

生きものマーク

「コウノトリ育むお米」イメージ

●生きものマークとは...  
農林水産業の営みを通じて、生物多様性を守り育む取り組みと、その産物等を活用した発信や環境教育などのコミュニケーションを表す言葉です。

協力:豊岡市



# 世界に向けて 豊岡が発信する コウノトリと人との共生

2010年10月、名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議(CBD/COP10)が開催されました。2010年は国際連合が定めた「国際生物多様性年」にあたり、地球的規模で「生きもの」に視線が注がれたのです。

試験放鳥の開始から5年が経過した豊岡では、現在40羽を超えるコウノトリが野外で暮らし、豊岡の人々にとって、コウノトリと共に生きる暮らしが現実のものになりつつあります。

これは、豊岡が行ってきたコウノトリ野生復帰とまちづくりの成果であり、その取り組みは、生物多様性保全の機運の中で国内外から高い評価を得ています。豊岡は今、もう一度この取り組みの全体像を見つめ直し、成果や見えてきた新しい課題に対して考え、人と自然が共に生きるための新たな社会システムの一つのモデルとして世界に提示していけるよう、次なるステップに進み始めています。

## コウノトリ野生復帰への取り組み

コウノトリも住めるまち。それは人もまた安心して暮らせるまちでもあります。豊岡では、コウノトリとの共生を目指して、世界でも類をみない人里へのコウノトリ野生復帰を実現するため、官民一体となって、半世紀以上も様々な取り組みを続けてきました。

これまで行ってきた豊岡の取り組みは着実に実を結び、今後とも生息数や行動範囲が拡大していくことが予想されます。しかし、豊岡外に出て命を落とすコウノトリも出るなど、新たな課題も見えてきました。豊岡だけでなく、渡って行った先にコウノトリが安心して生息していける場所が必要なのです。

本当の意味で野生復帰を実現させるため、限定された地域だけでなく、日本の自然の中でどう生息させていくのかという視点を意識してコウノトリ野生復帰の取り組みを進めていきます。



## ラムサール条約登録に向けて

2010年9月、「戸島湿地」を中心とした円山川下流域が、ラムサール条約潜在候補地に選ばれました。コウノトリにとって良好な生息環境の保全・再生はもちろん、環境学習の場としての利用や、保全活動を通しての交流などを国内外に向けて発信していくことで、2012年のCOP11での登録を目指しています。つまり、コウノトリ野生復帰を進めることが、そのまま登録に向けた取り組みに結びついているのです。

近い将来、戸島湿地や円山川がラムサール条約湿地となり、人とコウノトリの共生がさらに進み、豊岡の試みが、多くの地域の湿地保全と賢明な利用の一つモデルになることを期待し、ラムサール条約への登録を進めていきます。



# コウノトリ野生復帰参加プログラム

コウノトリの保護から放鳥まで、地域住民と行政が一体となって実現。「環境活動」を通じて地域交流の活性化が進む未来志向型の交流文化確立を目指します。豊岡でコウノトリと共に暮らす環境を深く学び、環境への意識を高めましょう!

## コウノトリをもっと知ってもらうために 地元との交流

### コウノトリツーリズムガイドによる コウノトリのふる里散策

コウノトリツーリズムガイドとともに、コウノトリの郷公園周辺を散策しながら自然観察する体験プログラムです。コウノトリの郷公園に加え、コウノトリの生息場所となる田んぼ等の取り組みもご覧いただけます。コウノトリが舞い降りるのを見ながら、地元のガイドならではのお話をお聞きいただけます。

(別途料金・事前予約要/詳しくは担当者にお尋ねください)

散策可能時間 10時～17時 ※最終受付15時半

散策所要時間 約60分

費用に含まれるもの ●おもしろガイドマップ(こーちゃんのふる里散策ルポ) ●コウノトリ特製ファイルホルダー ●コウノトリ記念折り紙(※ツアー代金の一部が豊岡市コウノトリ基金に寄付されます) ※ツアー参加後、寄付証書(お礼状)をお送りいたします

最少催行人員 8名様～(ガイド1名につき、最大15名様まで)



散策コース(一例)

バス駐車場…コウノトリ文化館公開ゲージ…ピオトープ…放鳥拠点…けもの足跡…東公開ゾーン(湿地など)…多様な生きものを育む「コウノトリ育む農法」の田んぼ…人工巣塔(市内第一号)…田んぼと水路をつなぐ魚道…コウノトリ本舗(コウノトリグッズやお土産物がいっぱい)…バス駐車場

### 戸島湿地ガイドツアー

戸島湿地内の人工巣塔では、放鳥コウノトリのペアから3年連続してヒナが誕生し、巣立っています。この湿地は、コウノトリの重要な生息拠点として整備されたもので、ラムサール条約の登録候補地にもなりました。この湿地を、コウノトリの様子がよく観察できる観察棟から間近に見学できます。

(別途料金・事前予約要/詳しくは担当者にお尋ねください)

散策可能時間 10時～17時 ※最終受付15時半

散策所要時間 約60分

費用に含まれるもの ●おもしろガイドマップ(ハチゴロウの戸島湿地散策ルポ) ●コウノトリ特製ファイルホルダー ●コウノトリ記念絵葉書(※ツアー代金の一部が豊岡市コウノトリ基金に寄付されます) ※ツアー参加後、寄付証書(お礼状)をお送りいたします

最少催行人員 8名様～(ガイド1名につき、最大15名様まで)

散策コース(一例)

戸島湿地管理棟…野鳥観察棟…汽水と淡水を分ける堤防(起伏ゲート)…山ざわ湿地(非公開ゾーン)…戸島湿地管理棟 ※コウノトリの繁殖状況によっては、コースが変更となる可能性があります。

今年も人工巣塔で交尾を確認

## 持続可能な社会へ。コウノトリの生息地の確立、未来へ

### 戸島湿地にて生物多様性保全の 貢献作業

生態系の頂点に立つ大食漢のコウノトリが生息するには、餌となるたくさんの生きものが生息し、餌が採りやすい湿地が必要です。しかし、こうした湿地は、外来魚や外来雑草にとっても格好の場となります。コウノトリや地域の生物多様性保全のため、この重要な湿地の保全作業を行い、自然環境を学びながらコウノトリ野生復帰事業に貢献する貴重な機会です。

(別途料金・事前予約要/詳しくは担当者にお尋ねください)

作業可能時間 10時～17時 ※最終受付15時

作業所要時間 約120分

費用に含まれるもの ●おもしろガイドマップ(ハチゴロウの戸島湿地散策ルポ) ●コウノトリ特製ファイルホルダー ●コウノトリ記念絵葉書(※ツアー代金の一部が豊岡市コウノトリ基金に寄付されます) ※ツアー参加後、寄付証書(お礼状)をお送りいたします

最少催行人員 8名様～(活動指導員1名～。人数については要相談)

作業活動(一例)

〈湿地保全作業〉  
湿地内の畦の補修作業や繁殖する外来雑草の除去作業を行ったり、ブルーギルやウシガエル等の外来種の捕獲を行い、コウノトリの餌場として機能するようにします。  
※活動の流れ 活動の解説・作業の説明→作業→振り返り解説



### 田結地区の休耕田で 生きものを増やす貢献作業

北部、日本海に面した小さな集落の田結地区は、半農半漁の生活が営まれていましたが、1971年の減反政策以降、次々と休耕田になり、今では全ての田んぼが放棄田となっています。しかし、2008年春、放棄田にコウノトリが舞い降りたのを機に、生きものを増やすための活動がスタートし、今では戸島湿地の人工巣塔に営巣するコウノトリのペアの重要な餌場となっています。また、多くの貴重な植物も自生しており、地域の大切な宝となっています。コウノトリや地域の生物多様性保全のため、この重要な湿地の保全作業を行い、地域の宝となる自然環境を学ぶ貴重な機会です。

(別途料金・事前予約要/詳しくは担当者にお尋ねください)

作業可能時間 10時～17時 ※最終受付15時

作業所要時間 約120分

費用に含まれるもの ●コウノトリ特製ファイルホルダー ●コウノトリ記念絵葉書(※ツアー代金の一部が豊岡市コウノトリ基金に寄付されます) ※ツアー参加後、寄付証書(お礼状)をお送りいたします

最少催行人員 8名様～(活動指導員1名～。人数については要相談)

作業活動(一例)

〈湿地保全作業〉  
湿地内の畦の補修作業や水を貯めるための小規模な池づくり等の作業を行い、コウノトリの餌場として機能するようにします。  
※活動の流れ 活動の解説・作業の説明→作業→振り返り解説



## 豊岡市の取り組みに共感され、 サポートする企業が 増えています!!

豊岡市が推進している、「環境」と「経済」が刺激しあいながらお互いを高めあっていくまちの実現に向けた取り組み(=豊岡市環境経済戦略)は、各種の企業からも注目を集めています。環境への取り組みが企業イメージを左右する現代社会においては、CSR\*活動の一環として豊岡のコウノトリ野生復帰事業に協力する企業も増えつつあります。

※CSR=企業の社会的責任

### あなたもコウノトリ 野生復帰に参加しませんか

「コウノトリCSR」として、野生復帰事業を応援。次世代を担う子どもたちに、湿地に住む生きものを調べ、外来種を駆除しながら、自然環境・生態系全体をより良くしていくことの大切さを楽しく学んでいただける「ENEOSくわく生き物学校」を開催しています。

JX日鉱日石  
エネルギー  
株式会社

子どもたちが安心して暮らせる環境づくりを目指すコープ自然派は、豊岡市の取り組みに共感し、「コウノトリ育むお米」を産産しています。また、組合員の方々とコウノトリ育む農法の田んぼで生きもの調査を行うなど、豊岡の取り組みを応援しています。

生活協同組合  
連合会  
コープ自然派

復建調査設計  
株式会社

コウノトリ野生復帰に向けた社会貢献活動だけでなく、社員の環境に対する意識や関心の向上、地域との交流を目的として、湿地再生作業や外来種駆除作業に取り組んでいます。



## TOYOOKA Mayor's Voice 世界へ向けて羽ばたく豊岡

コウノトリ野生復帰の取り組みは、国連の報告書で「生物多様性保全と経済活性化」を両立させている代表的事例として取り上げられ、国際的にも注目を浴びています。また、円山川下流域の「ラムサール条約」登録湿地を目指すなど、豊岡は世界へ向けて羽ばたくようとしています。

ぜひ、この機会に多くの皆様にお越しいただき、豊岡を満喫していただきたいと思ひます。幸せを運ぶ鳥「コウノトリ」悠然と舞う「ふるさと」豊岡で皆様をお待ちしています。



豊岡市長 中貝宗治

※ラムサール条約…特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地及びそこに生息・生育する動植物の保全を目的とした国際的に重要な湿地に関する条約

それ以外にも「湿地・ピオトープ水田保全活動プログラム、生きもの調査」がございます。

コウノトリ野生復帰を中心とした官民一体の多様な取り組みは、単なる観光旅行という枠にとどまらない地域を大切にしたいものとして、行政や一般の企業、また教育現場などから注目を集めています。取り組み内容を体験していただける様々なプログラムを上記以外にもご用意しております。詳しくは、担当者までお尋ねください。

豊岡市コウノトリ基金 皆様から寄せられた寄付金は、コウノトリと共に暮らす豊かな環境の創造に向けて、休耕田の借り上げや、湿地の再生などのために積み立てられます。